



「夏祭り」を賑やかに開催 夏の風物詩を苑内で再現

梅雨が明け、夏本番に突入。しかも七月は、遡ること約百二十年間で最も暑い月を記録したと報じられ、八月に入っても引き続き異常な高温の日々が続いています。

そうした中、少しでも暑さを吹き飛ばす手立ては日本人なら「夏祭り」が定番、という訳で高崎花の苑では、各ユニットの夏行事で「夏祭り」等を企画し、随時実施しています。（詳細は二面の「ユニットたより」に）



祭りの気分を満喫

このうち二号館Eユニットでは、先陣を切って七月十四日に「ミニ夏祭り」を開催。ここでは「子供の頃に帰って」をコンセプトに、祭りの原風景に欠かせない「わたあめ」「焼きそば」「かき氷」の露店をリビング内に出品し、幼少の頃に戻り、祭りの気分を存分に感じて頂きました。

「浴衣美人」も登場
また三号館Hユニットでは、八月三日に「夏祭りバイキング」を実施。



令和6年8月15日発行
第119号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL: 027-329-7211
社会福祉法人高崎花の苑
特別養老院
生業委員会
広報委員会

これには馴染み深い焼きまんじゅうの他、パスタ、いなり寿司、パン、ラーメンなどが屋台に並べられ、利用者様はそれぞれバイキング形式でB級グルメを味わい、浴衣美人（？）も登場するなど、祭りを大いに楽しんでいました。

「盆踊り大会」を予定

この他、一号館ではASユニットとBCユニットの合同企画で八月中旬、「夏祭り・盆踊り大会」を予定し、現在、開催に向けて期待が高まっています。



ユニット短信

●「ビンゴで完全勝利」

ASユニットではこの夏「ビンゴ大会」でエキサイト。最初はゲーム内容が掴めず落ち着かない雰囲気。暫くして理解できると次第に「リーチ、リーチ」とヒートアップ。ゲーム結果は一位から五位まで全て女性利用者が独占する完全勝利。いつも元気なユニットの皆様ですが、今回も大

「夏野菜栽培プロジェクト」が終了

「夏野菜栽培プロジェクト」はこのほど、所期の目的を達成し終了しました。ASでは利用者様がピーマンやナスの最後の収穫を行う一方、EFではベランダで収穫した最後のメロンを利用者様に召し上がって頂きました。



●「合同夏祭りに期待」

ASユニットとBCユニットが八月十六日に予定している合同夏祭りの当日までの綿密なスケジ



カメラスケッチ

市内鼻高町の「展望花の丘」では、向日葵が見頃を迎えています。今年は猛烈な暑さが続き見映えが今一つと言われる中、七月下旬、妙義山をバックに群生する向日葵をカメラに収めました。



第二回運営推進会議開く

今年度第二回運営推進会議が7月20日、苑内会議室で開催され加藤施設長より、入所者稼働状況や職員充足状況など苑内運営状況について、詳細なデータを示しながら報告を行いました。次回は9月26日の予定です。

ユニツトたより

「幼少の頃に戻って」

EFユニツトの七月行事では、皆様に幼少の頃に戻って頂き、あの懐かしい夏祭りの気分につつまれてもらおうと「ミニ夏祭り」を開催しました。

リビングに祭囃子のBGMが流れ、綿あめ、焼きそば、かき氷の出店が並び、真っ先に人気が集まりました。綿あめでした。小坂橋様、沢頭様、杉山様は懐かしそうに自ら綿あめ器を動かして、お手製の綿あめを召し上がっていました。

焼きそばは今回、ペヤングソース焼きそばを。「いい味で美味しい！」と好評でお代わりされる方もいました。焼きそばが食べられない方には桃



ゼリーと杏仁豆腐を食べ

て頂きました。かき氷はイチゴ、ブルーハワイ、メロン、抹茶のシロップを。シロップの上に練乳をかけるとこれが大人気でした。

お腹を少し満たして頂いたところで、祭りには欠かせない金魚すくい。おもちゃの金魚ですが、懐かしさが甦ったことと思います。

終了後、沢頭様は「子供の頃に戻ったようで楽しかったよ」と嬉しそうに話していました。(E・Fユニツト N)

「浴衣姿に魅了」

HIユニツトでは毎年恒例の夏祭りを実施するに当り、皆様に要望をお聞きしたところ「好きな夏の時期の物をいっぱい食べたい」とのこと。ならばと、このほど「夏祭り・バイキング」を実施しました。

職員の挨拶もそこそこに、ジュースとノンアルビールで乾杯し、スタート。祭りの屋台に見立てたテーブルには名物「焼きまんじゅう」をはじめ、かき氷、パスタ、ラーメン、稲荷寿司、スイカなどが所狭しと置かれ、皆様にはそれぞれお好きなものを召し上がって頂きました。

今回夏祭りを盛り上げる役割を担ったのは、浴



「もんじゃとウクレレ」

GSユニツトでは、井上澄子様の誕生日会を皆様と共に祝福し、井上様がこの日のおやつとして希望された「もんじゃ焼き」に挑戦し、高嶋秀夫様のウクレレ演奏で花を添えました。

「もんじゃ」は井上様が子供の時から食べてい

た懐かしのフード。群馬では「じり焼き」が主流なので、担当職員にとつて初の挑戦となり、勝手が違いオロオロしながらも「こんなもんじゃ」とばかりに作り終えて井上様に食べて頂くと「美味しいよ、懐かしい」と言って頂きました。

この後、高嶋秀夫様と職員とでウクレレの初のセッション。「涙くんさよなら」など歌謡曲&童謡等数曲を披露し、皆様もウクレレの音色に合わせ一緒に歌いました。(G・Sユニツト Y)

「もんじゃ」は井上様が子供の時から食べてい



委員の一言メモ

★今月お盆に行く夏祭り。時間を見つけては盆踊りの練習に励んでいます(由) ★ASと合同で行う夏祭り目指し、熱心に炭坑節の練習をしています(理) ★義理の両親から「ひまわり」の写真が届き、スマホの待ち受けにし、毎日眺めています(彩) ★「夏野菜栽培PJ」でメロン二個収穫。うち一個は収穫時期が早かったようで、固くてキウウリのような味でした(沙) ★何か習い事を、と悩んでいる。ウクレレを習うのも選択肢の一つです(山) ★土用の丑の日に八十七歳の母と鰻を食べに。母の元気の源は食欲にあると感懐(芳) ★外で活動している人を見ると「暑くて大変」とつい呟いてしまいます。猛暑でも仕事に励む人に感謝です(美) ★意気盛んに苑内で「夏祭り」が。高崎祭りも24日25日の二日間開催。幾つになっても祭りに魅了されるのは何故か(井)

